糸島市男女共同参画
推進状況報告書

（平成２８年度実績報告）

平成２９年６月

糸　　島　　市

１．第２次糸島市男女共同参画社会基本計画の概要

第２次糸島市男女共同参画社会基本計画（以下「計画」という。)」は、男女が互いにその人権を尊重し、共に責任を担い、性別にかかわりなく、あらゆる分野において対等に参画できる男女共同参画社会の実現を目的とし、「糸島市男女共同参画推進条例（以下「条例」という。)」に掲げる８つの基本理念に則り、男女共同参画に関する施策を総合的かつ計画的に実施するために策定したものです。

基本理念（条例第３条）

１．性別による差別を禁じて個人の尊厳を重視
２．個性の尊重と能力の発揮
３．社会における制度又は慣行についての配慮
４．政策等の立案及び決定への共同参画
５．家庭生活における活動と他の活動の両立
６．教育の場における人権及び男女平等教育の推進
７．互いの身体的特徴および性に関する個人の意思の尊重
８．国際的な相互協力

なお､配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（以下「DV 防止法」という。）に基づく「市町村基本計画」及び女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく「市町村推進計画」は、この計画の中に包含し、策定しています。

２．計画の位置付け

計画は、条例第９条に規定する 「推進計画」として位置づけられており､「行動計画」及び「実施計画」を、毎年度「アクションプラン（以下「プラン」という。)」として個別に策定し、一体的な基本計画として管理しています。

また、プランについては、事業実績を取りまとめて報告することとし、計画に掲げる成果指標の進捗状況を確認していくこととします。

３．計画の期間

計画の期間は、平成 28 年度から平成 32 年度までの５年間ですが、具体的な施策や取組については、社会情勢や時代の変化に合わせ、必要度が高い事業から優先し、計画の期間内に毎年度プランを策定していくこととします。

４．第２次糸島市男女共同参画社会基本計画体系図

基本目標	基本施策	主な事業
Ⅰ．男女共同参画を推進するまちづくり	１．男女共同参画の意識づくり	Ⅰ-1-①　男女共同参画の意識啓発 Ⅰ-1-②　男女共同参画を推進する教育の充実 Ⅰ-1-③　多様な選択を可能にする学習機会の提供 Ⅰ-1-④　男女共同参画に関する調査の実施
	２．あらゆる分野への女性の参画促進	Ⅰ-2-①　政策・方針決定の場への女性の参画促進 Ⅰ-2-②　地域活動への男女の参画促進
	３．ワーク・ライフ・バランスの推進 ※「女性活躍推進計画」に該当	Ⅰ-3-①　ワーク・ライフ・バランスの推進に向けた普及・啓発 Ⅰ-3-②　ワーク・ライフ・バランスのモデル事業 Ⅰ-3-③　女性の就業・創業支援
	４．子育て及び介護支援の充実	Ⅰ-4-①　子育て支援施策の充実 Ⅰ-4-②　介護支援施策の充実
Ⅱ．人権を尊重し安全・安心に暮らせるまちづくり	１．配偶者等からの暴力の未然防止と被害者支援 ※「配偶者暴力対策基本計画」に該当	Ⅱ-1-①　暴力の未然防止と早期発見 Ⅱ-1-②　相談事業の充実 Ⅱ-1-③　被害者の保護・自立支援 Ⅱ-1-④　関係機関の連携
	２．誰もが安心して暮らせる支援施策の充実	Ⅱ-2-①　困難を抱える女性等への支援 Ⅱ-2-②　セクシュアル・ハラスメントの防止
	３．生涯を通じた健康の支援	Ⅱ-3-①　各種健康診断の充実 Ⅱ-3-②　性差を考慮した健康づくり

５．計画の進捗状況

計画では、７つの基本施策ごとに成果指標を掲げ、男女共同参画の実現に向け、取り組むこととしています。

平成 28 年度は、全ての事業に数値目標を設定したうえで、11 課が 33 の事業に取り組みました。

各事業の達成度に応じて、評価を５段階で行い、計画の成果指標に対する達成状況について総括を行っています。

【事業及び成果指標の達成度】

AA　実績値に対する目標値の割合が 110%以上
A　実績値に対する目標値の割合が 90%以上、109%以下
B　実績値に対する目標値の割合が 70%以上、89%以下
C　実績値に対する目標値の割合が 50%以上、69%以下
D　実績値に対する目標値の割合が 49%以下

●平成 28 年度実績

基本目標	事業数	達成度 AA	達成度 A	達成度 B	達成度 C	達成度 D
Ⅰ－1 男女共同参画の意識づくり	6	2	3	0	0	1
Ⅰ－2 あらゆる分野への女性の参画促進	7	1	3	1	2	0
Ⅰ－3 ワーク・ライフ・バランスの推進	5	1	2	0	2	0
Ⅰ－4 子育て及び介護支援の充実	2	0	2	0	0	0
小計	20	4	10	1	4	1
Ⅱ－1 配偶者等からの暴力の未然防止と被害者支援	6	3	2	1	0	0
Ⅱ－2 誰もが安心して暮らせる支援施策の充実	3	0	3	0	0	0
Ⅱ－3 生涯を通じた健康の支援	4	1	1	1	1	0
小計	13	4	6	2	1	0
合計	**33**	**8**	**16**	**3**	**5**	**1**

【平成 28 年度事業実績に対する評価】

全 33 事業のうち、目標の 110%以上を達成した「AA」が 24.2%、90%以上を達成した「A」が 48.5%となっており、全体の約 73%を占めています。

一方、目標の 70%以上に留まった「B」は 9%、同じく 50%以上の「C」は 15.2%を占めており、合わせて全体の約 24%にもなることから、次年度以降の事業見直しを行い、計画に掲げる成果指標の達成に向けた取り組みを進めていくことが必要です。

なお、唯一「D」評価を行った事業については、事業の見直しにより、スケジュールが翌年度にずれ込んだことによるものであり、次年度以降、改めて評価を行う必要があります。

また、計画に掲げる成果指標については、各事業を実施したことにより、平成 28 年度末の状況で、次のようになっています。

※Ⅰ－１、Ⅰ－３、Ⅱ－１については、５年毎に調査を行う関係で、現状値が算出されていません。

基本施策	成果指標	計画策定時	現状値 平成 29 年３月 31 日	目標値	達成度
Ⅰ－1	「男女共同参画社会」という言葉の認知度	44.4%	－	60.0%	B
Ⅰ－2	審議会等への女性委員の参画状況	30.5%	31.8%	40.0%	B
Ⅰ－3	「ワーク・ライフ・バランス」という言葉の認知度	28.3%	－	50.0%	C
Ⅰ－4	放課後児童クラブ対象児童	小学校１年～３年生	小学校１年～６年生	小学校１年～６年生	A
	病児・病後児保育利用者数（年間）	460 人	615 人	800 人	B
Ⅱ－1	DV 防止法の認知度	48.4%	－	70.0%	B
Ⅱ－2	DV・女性相談件数（年間）	781 件	742 件	860 件	B
Ⅱ－3	乳がん検診受診率	19.8%	27.17%	50.0%	C
	子宮がん検診受診率	22.6%	29.63%	50.0%	C
総合評価					**B**

基本施策Ⅰ－１ 男女共同参画の意識づくり

成果指標	計画策定時	平成 29 年３月 31 日現状値	目標値
「男女共同参画社会」という言葉の認知度	44.4%	－	60.0%

※５年毎に調査を行うため、現状値が算出されていません

■成果指標の達成に向けた主な取組

事業番号	事業名	目標値	実績値	達成度
No.1	男女共同参画推進強調月間街頭啓発	啓発グッズ等配布数 1,000 個	啓発グッズ等配布数 1,000 個	A
No.2	男女共同参画センター運営協議会の開催	運営協議会開催数 ２回	運営協議会開催数 ２回	A
No.3	市職員に対する研修の実施	研修受講率 98.0%	研修受講率 97.0%	A
No.4	学校教育の場における男女共同参画教育学習の実施	実施した学校数 小学校 10 校・中学校６校	実施した学校数 小学校 16 校・中学校６校	AA
No.5	男女共同参画社会ＰＲ事業	啓発冊子配布数 2,000 冊	啓発冊子配布数 ０冊	D
No.6	託児の実施	託児預かり人数（延べ数） 50 人	託児預かり人数（延べ数） 73 人	AA

■平成 28 年度の総括及び今後の方向性

今なお根強く見受けられる固定的性別役割分担意識を取り除き、「男女共同参画社会」の認知度を高めるべく、市民向けの啓発はもちろん、市職員や教育現場における啓発を中心に実施しました。

特に平成 28 年度は、平成 28 年３月に行った「糸島市男女共同参画都市宣言」を記念した式典を同年６月に開催し、従来の２倍以上の市民の方に対し、広く啓発を行うことができました。

今後も男女共同参画社会強調月間を中心に啓発を行うことはもちろんですが、これからの糸島市を支える子どもたちに対する啓発について、改めて重点的に取り組んでいくこととします。

基本施策Ⅰ－２　あらゆる分野への女性の参画促進

成果指標	計画策定時	平成 29 年３月 31 日現状値	目標値
審議会等への女性委員の参画状況	30.5%	31.8%	40.0%

■成果指標の達成に向けた主な取組

事業番号	事業名	目標値	実績値	達成度
No.7	女性職員の登用率向上	女性職員の割合 20.0%	女性職員の割合 17.0%	B
No.8	男女共同参画人材育成事業	人材バンクへの登録者数 ３人	人材バンクへの登録者数 ２人	C
No.9	家族経営協定の締結促進	家族経営協定数 75 件	家族経営協定数 75 件	A
No.10	地域活動における 男女共同参画推進の啓発	校区の女性登用割合 29%	校区の女性登用割合 19%	C
No.11	女性による元気な地域づくり応援講座事業	講座参加者数 150 人	講座参加者数 195 人	AA
No.12	避難所運営資機材備蓄事業	資機材の備蓄数 34 セット	資機材の備蓄数 34 セット	A
No.13	登録団体支援事業	支援事業数 ３本	支援事業数 ３本	A

■平成 28 年度の総括及び今後の方向性

市の審議会をはじめ、地域活動など様々な分野における女性の参画を促進するべく、啓発活動や人材育成を中心に実施しました。

特に福岡県の補助を受けて、市内の女性団体が中心となって実施した地域づくり応援講座事業では、若い世代の参加が見られ、事業終了後も継続して活動するなど、今後の地域活動での活躍が期待されます。

また、今後の地域防災を考えるうえで、女性の視点を踏まえたマニュアルの作成など、地域が抱える様々な課題の解決に向け、新たに取り組んでいくこととします。

基本施策Ⅰ－３　ワーク・ライフ・バランスの推進

成果指標	計画策定時	平成 29 年３月 31 日現状値	目標値
「ワーク・ライフ・バランス」という言葉の認知度	28.3%	－	50.0%

※５年毎に調査を行うため、現状値が算出されていません

■成果指標の達成に向けた主な取組

事業番号	事業名	目標値	実績値	達成度
No.14	男女共同参画推進強調月間ＰＲ事業	みなづきフォーラム参加人数 800 人	みなづきフォーラム参加人数 782 人	A
No.15	男女共同参画推進企業紹介事例集の作成・配布	事例集配布冊数 2,000 冊	事例集配布冊数 2,000 冊	A
No.16	新規起業者応援事業	新規起業者数（女性） 12 人	新規起業者数（女性） 22 人	AA
No.17	子育て女性の出張就業相談	新規就業女性数 ３人	新規就業女性数 ２人	C
No.18	女性のチャレンジ応援事業	講座受講者数 17 人	講座受講者数 11 人	C

■平成 28 年度の総括及び今後の方向性

個人にとっては、多様で柔軟な働き方の選択など、企業にとっても人材の確保や生産性の向上などのメリットが期待できることから、ワーク・ライフ・バランスの推進に向けた啓発活動を市民だけでなく、企業に対しても実施しました。

特に平成 28 年度は、平成 28 年６月に行った「糸島市男女共同参画都市宣言記念式典」において、先進事例集を配布するだけでなく、取材に協力してくれた学生たちによる報告会を併せて行うなど、幅広く啓発を行うことができました。

今後もワーク・ライフ・バランスの推進についての啓発を行うことはもちろんですが、新規起業を含め、女性がより就業しやすい環境の整備に向け、関係課や関係機関と連携して、重点的に取り組んでいくこととします。

基本施策Ⅰ－４　子育て及び介護支援の充実

成果指標	計画策定時	平成 29 年３月 31 日現状値	目標値
放課後児童クラブ 対象児童	小学校１年～ ３年生	小学校１年～ ６年生	小学校１年～ ６年生
病児・病後児保育 利用者数（年間）	460 人	615 人	800 人

■成果指標の達成に向けた主な取組

事業番号	事業名	目標値	実績値	達成度
No.19	病児・病後児保育事業	利用者数 560 人	利用者数 615 人	A
No.20	介護人材確保事業	研修受講者数 60 人	研修受講者数 64 人	A

■平成 28 年度の総括及び今後の方向性

少子高齢化社会の中で、自分らしい生き方をバランスよく送るために、子育てや介護支援の充実を図ることを目的とし、様々な事業に取り組みました。

中でも、市の後期基本計画における重点プロジェクトの一つである「子育て支援」においては、増加する病児・病後児保育のニーズに対応するべく、施設の改修などを行いました。

今後も「ファミリーサポート検討事業」など、子育て支援に向けた事業に取り組むことはもちろんですが、介護支援の分野においても、各地域の実情等に応じたサポートを行うなど、よりよい環境の整備に向け、取り組んでいくこととします。

基本施策Ⅱ－１　配偶者等からの暴力の未然防止と被害者支援

成果指標	計画策定時	平成 29 年３月 31 日現状値	目標値
DV 防止法の認知度	48.4%	－	70.0%

※５年毎に調査を行うため、現状値が算出されていません

■成果指標の達成に向けた主な取組

事業番号	事業名	目標値	実績値	達成度
No.21	ＤＶ防止街頭啓発	啓発グッズ等配布数 1,000 個	啓発グッズ等配布数 1,200 個	AA
No.22	啓発講座や出前講座の実施	講座の実施回数 ８回	講座の実施回数 ６回	B
No.23	ＤＶ女性相談窓口の設置	DV 女性相談件数 800 件	DV 女性相談件数 742 件	A
No.24	ＤＶ相談カードの 配布・設置	カード配布（補充）数 6,350 枚	カード配布（補充）数 7,355 枚	AA
No.25	関係課との連携相談対応	連携相談対応件数 333 件	連携相談対応件数 504 件	AA
No.26	福岡県との連携会議	会議開催数 １回	会議開催数 １回	A

■平成 28 年度の総括及び今後の方向性

女性に対する配偶者等からの暴力の未然防止と被害者支援を行うべく、啓発に力を入れるとともに、相談事業の充実を図りました。

特に平成 28 年度は、強調月間に行う街頭啓発において、市民に親しまれている「いとゴン」を活用し、幅広い市民の方へ周知を行うことができました。

今後も啓発活動を中心に行うことはもちろんですが、市広報で特集を組むなど、様々な方法を活用しながら、市民への啓発を行うとともに、相談者一人ひとりに寄り添える相談体制の構築に向けて、重点的に取り組んでいくこととします。

基本施策Ⅱ－２　誰もが安心して暮らせる支援施策の充実

成果指標	計画策定時	平成 29 年３月 31 日現状値	目標値
DV・女性相談件数（年間）	781 件	742 件	860 件

■成果指標の達成に向けた主な取組

事業番号	事業名	目標値	実績値	達成度
No.27	生活困窮者自立支援事業	就労準備支援事業の実施数 １事業	就労準備支援事業の実施数 １事業	A
No.28	選挙システムの導入	システムの導入	システムの導入	A
No.29	ハラスメント相談員及び 相談窓口の設置	相談員に対する研修実施 １回	相談員に対する研修実施 １回	A

■平成 28 年度の総括及び今後の方向性

年齢や男女を問わず、様々な困難を抱える人々が増えてきている状況において、必要な支援策を提供していくため、相談窓口を整備するとともに、周知を図りながら、関係各課との連携強化を図りました。

特に平成 28 年度は、国が設置した相談窓口に寄せられた相談をもとに、市の選挙システムの改良を実施することができました。

今後も様々な相談窓口や行政機関との連携強化に努めることはもちろんですが、生活に困難を抱えている方を支援するため、家計相談などの事業を新たに実施していくことで、相談者が抱える問題に対するサポート体制の構築に重点的に取り組んでいくこととします。

基本施策Ⅱ－３　生涯を通じた健康の支援

成果指標	計画策定時	平成 29 年３月 31 日現状値	目標値
乳がん検診受診率	19.8%	27.17%	50.0%
子宮がん検診受診率	22.6%	29.63%	50.0%

■成果指標の達成に向けた主な取組

事業番号	事業名	目標値	実績値	達成度
No.30	栄養講座の開催	講座参加者実数 45 人	講座参加者実数 43 人	A
No.31	女性特有のがん予防対策	がん検診受診率 子宮がん　35.0% 乳がん　35.0%	がん検診受診率 子宮がん　27.17% 乳がん　29.63%	B
No.32	ママ・パパ教室	教室参加者数 80 人	教室参加者数 54 人	C
No.33	思春期保健事業	参加人数 500 人	参加人数 684 人	AA

■平成 28 年度の総括及び今後の方向性

女性はライフステージに応じて、身体的な変化が大きく影響し、女性特有の健康をめぐる様々な問題を生じやすくなります。その健康課題に対して、女性の健康保持増進を図るための体制構築を推進しています。

平成 28 年度は、レディースデイや就学児健診との女性がん検診同時実施の継続に加え、子宮頸がん個別健診の導入、JA 女性部健診と市の女性がん検診の同時実施など新たな取り組みを行い、より受診しやすい環境づくりを進めてきました。

今後も受診しやすい環境づくりを推進し、健（検）診の受診者を増やしていくことはもちろんですが、生活習慣病予防のための講座などを開催することで、より自己管理できるような支援にも取り組んでいくこととします。

【基本目標】男女共同参画を推進するまちづくり

【基本施策】男女共同参画の意識づくり

Ｎｏ．	1	基本施策	男女共同参画の意識づくり
事業名	男女共同参画推進強調月間街頭啓発		
担当課	人権・男女共同参画推進課		
事業内容	男女共同参画社会の形成に関する理解を深めるため、男女共同参画推進強調月間である６月に、人が多く集まる場所で啓発グッズ等を配布し、周知を行う。		
実施状況 今後の課題	５月31日及び６月１日に、人が多く集まる場所で街頭啓発を実施。 筑前前原駅：350個、波多江駅：300個 筑前深江駅：100個、志摩イオン：250個		
活動指標	指標	啓発グッズ等配布数	
	（現状値）	900	個
	（目標値）	1,000	個
	（実績値）	1,000	個
達成度	A	100	％
今後の取組予定	今後も継続して取り組む		

Ｎｏ．	2	基本施策	男女共同参画の意識づくり
事業名	男女共同参画センター運営協議会の開催		
担当課	人権・男女共同参画推進課		
事業内容	男女共同参画センターラポールの利用者や公募された市民、有識者で構成される運営協議会を設置し、男女共同参画センターを中心とした男女共同参画の啓発、推進に取り組む。		
実施状況 今後の課題	平成28年７月及び平成29年２月に、運営協議会を開催し、男女共同参画センターの有効活用について、意見を交換。		
活動指標	指標	運営協議会開催数	
	（現状値）	2	回
	（目標値）	2	回
	（実績値）	2	回
達成度	A	100	％
今後の取組予定	今後も継続して取り組む		

No.	3	基本施策	男女共同参画の意識づくり
事業名	市職員に対する研修の実施		
担当課	総務課		
事業内容	男女共同参画に関する知識等の研修会を実施し、市職員に対する意識改革を図る。		
実施状況 今後の課題	11月に人権同和研修の一環として開催し、男女共同参画に関する研修としては4コマ（2日間）行い、計274人の参加があった。		
活動指標	指標	研修受講率	
	（現状値）	96.5	%
	（目標値）	98.0	%
	（実績値）	97.0	%
達成度	A	99	%
今後の取組予定	今後も継続して取り組む		

No.	4	基本施策	男女共同参画の意識づくり
事業名	学校教育の場における男女共同参画教育学習の実施		
担当課	学校教育課		
事業内容	総合的な学習の時間等を利用し、学習指導要領や県の「男女共同参画教育学習の手引き」に沿って、男女共同参画について学ぶ機会を提供する。		
実施状況 今後の課題	各学校において学級活動、保健体育、道徳の授業を中心に、男女共同参画について実践を行った		
活動指標	指標	男女共同参画について実践を行った学校	
	（現状値）	小学校10 中学校5	校
	（目標値）	小学校10 中学校6	校
	（実績値）	小学校16 中学校6	校
達成度	AA	138	%
今後の取組予定	今後も継続して取り組む		

No.	5	基本施策	男女共同参画の意識づくり
事業名	男女共同参画社会ＰＲ事業		
担当課	人権・男女共同参画推進課		
事業内容	「第２次糸島市男女共同参画社会基本計画」に沿って、中学生を対象とした啓発冊子を作成し、啓発を行う。		
実施状況 今後の課題	中学生を対象とした啓発冊子を作成したが、平成29年度から新たに実施する「女性が輝くミライ事業」で活用することになったため、平成28年度中の配布は行わなかった。		
活動指標	指標	啓発冊子配布冊数	
	（現状値）	0	冊
	（目標値）	2,000	冊
	（実績値）	0	冊
達成度	D	0	%
今後の取組予定	内容を（一部）見直して、取り組む		

No.	6	基本施策	男女共同参画の意識づくり
事業名	託児の実施		
担当課	人権・男女共同参画推進課		
事業内容	人権・男女共同参画推進課や男女共同参画推進団体が開催する講座等において、託児を実施することで、子育て中の女性の参画を推進する。		
実施状況 今後の課題	講座や会議等の際に、子育て中の女性が参画しやすいように、合計28回の託児を実施。		
活動指標	指標	託児預かり人数（延べ数）	
	（現状値）	39	人
	（目標値）	50	人
	（実績値）	73	人
達成度	AA	146	%
今後の取組予定	今後も継続して取り組む		

【基本目標】男女共同参画を推進するまちづくり

【基本施策】あらゆる分野への女性の参画促進

Ｎｏ．	7	基本施策	あらゆる分野への女性の参画促進
事業名	女性職員の登用率向上		
担当課	総務課		
事業内容	職員調書を尊重した適材適所の人事配置に努める。 次世代育成支援ガイドを活用し、積極的な推進に努める。		
実施状況 今後の課題	採用職員における女性職員の割合は、増加しつつあるが、各役職段階における割合はまだ不十分である。		
活動指標	指標	係長級以上の職に占める女性の割合（消防職員を除く）	
	（現状値）	17.0	％
	（目標値）	20.0	％
	（実績値）	17.0	％
達成度	B	85	％
今後の取組予定	今後も継続して取り組む		

Ｎｏ．	8	基本施策	あらゆる分野への女性の参画促進
事業名	男女共同参画人材育成事業		
担当課	人権・男女共同参画推進課		
事業内容	男女共同参画推進のため、年間を通じて講座を開催、また、県が実施する女性海外研修や他自治体が開催する講座等への参加費用を補助し、人材育成に取り組む。		
実施状況 今後の課題	県が実施する女性海外研修や他自治体が開催する講座等への参加費用の補助について、周知を行い呼びかけたものの、平成28年度は応募者がなく、女性人材バンクへの登録にもつながらなかった。		
活動指標	指標	研修参加者の女性人材バンクへの登録者数	
	（現状値）	2	人
	（目標値）	3	人
	（実績値）	2	人
達成度	C	67	％
今後の取組予定	今後も継続して取り組む		

No.	9	基本施策	あらゆる分野への女性の参画促進
事業名	家族経営協定の締結促進		
担当課	農業振興課		
事業内容	家族経営協定の締結を促進することで、女性の農業分野における役割を適正に評価するとともに、女性の経済的地位の向上と就業（農）条件や就業（農）環境の整備を図り、女性の農業経営への参画を促進する。		
実施状況 今後の課題	協定を締結することで、制度上のメリットや要件が得られることを周知しながら、協定締結を促進しており、計画どおり実施している。		
活動指標	指標	家族経営協定数	
	（現状値）	72	件
	（目標値）	75	件
	（実績値）	75	件
達成度	A	100	%
今後の取組予定	今後も継続して取り組む		

No.	10	基本施策	あらゆる分野への女性の参画促進
事業名	地域活動における男女共同参画推進の啓発		
担当課	地域振興課		
事業内容	男女共同参画の視点を取り入れ、地域振興や校区まちづくり事業を実施する中で、啓発を推進し、地域活動における女性の参画促進を図る。		
実施状況 今後の課題	全校区で地域住民が事業計画を立て、事業を実施しており、今後も継続して女性登用の啓発を進めていく。なお、今回は校区運営委員会または振興協議会の役員数から実績値を割り出したため、今後、検討する必要がある。		
活動指標	指標	校区の運営委員会または協議会の女性登用割合（15校区）	
	（現状値）	28	%
	（目標値）	29	%
	（実績値）	19	%
達成度	C	66	%
今後の取組予定	今後も継続して取り組む		

Ｎｏ.	11	基本施策	あらゆる分野への女性の参画促進
事業名	女性による元気な地域づくり応援講座事業		
担当課	人権・男女共同参画推進課		
事業内容	糸島で元気に活動している女性を対象に、男女共同参画について学ぶ連続講座を開催し、今後も引き続き地域で活動していく人材の育成を目指す。		
実施状況 今後の課題	福岡県の補助を受け、市内の女性団体が中心となった実行委員会を立ち上げ、計６回の講座を開催。 グループに分かれて地域課題の解決に向けた方策を発表したが、事業終了後も、引き続き活動するグループが出てきている。		
活動指標	指標	講座参加者数（延べ人数）	
	（現状値）	― 人	
	（目標値）	150 人	
	（実績値）	195 人	
達成度	AA	130 %	
今後の取組予定	一度、事業を終了する		

Ｎｏ.	12	基本施策	あらゆる分野への女性の参画促進
事業名	避難所運営資機材備蓄事業		
担当課	危機管理課		
事業内容	災害時に被災者が安心して避難所で過ごすことができるように、簡易トイレや女性のプライバシー保護のための資機材（パーテーション等）を備蓄配備する。		
実施状況 今後の課題	平成27～28年度にパーテーションを34セット購入し、配備した。 今後は、女性の視点を取り入れた避難所運営マニュアルを作成することで、有効活用を図っていく。		
活動指標	指標	資機材の備蓄数	
	（現状値）	17 セット	
	（目標値）	34 セット	
	（実績値）	34 セット	
達成度	A	100 %	
今後の取組予定	内容を（一部）見直して、検討する		

<table>
<tr><td>Ｎｏ．</td><td>13</td><td>基本施策</td><td colspan="2">あらゆる分野への女性の参画促進</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業名</td><td colspan="3">登録団体支援事業</td></tr>
<tr><td colspan="2">担当課</td><td colspan="3">人権・男女共同参画推進課</td></tr>
<tr><td colspan="2">事業内容</td><td colspan="3">市の男女共同参画を推進し、男女共同参画センターを有効に活用するため、市内団体のうち、男女共同参画推進に尽力する団体に対し、施設利用や広報活動における支援を行う。</td></tr>
<tr><td colspan="2">実施状況
今後の課題</td><td colspan="3">市内女性団体のうち３団体が、「地域防災」や「地域での起業」、「子どもと性」などのテーマに基づいた支援事業を実施。</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="4">活動指標</td><td>指標</td><td colspan="2">支援事業数</td></tr>
<tr><td>（現状値）</td><td>２</td><td>本</td></tr>
<tr><td>（目標値）</td><td>３</td><td>本</td></tr>
<tr><td>（実績値）</td><td>３</td><td>本</td></tr>
<tr><td colspan="2">達成度</td><td>A</td><td>100</td><td>％</td></tr>
<tr><td colspan="2">今後の取組予定</td><td colspan="3">今後も継続して取り組む</td></tr>
</table>

【基本目標】男女共同参画を推進するまちづくり

【基本施策】ワーク・ライフ・バランスの推進

Ｎｏ．	14	基本施策	ワーク・ライフ・バランスの推進
事業名		男女共同参画推進強調月間ＰＲ事業	
担当課		人権・男女共同参画推進課	
事業内容		「第２次糸島市男女共同参画社会基本計画」の策定を踏まえ、男女共同参画推進に向けた柱の一つである「ワーク・ライフ・バランス」の認知度を高めるため、講演会の開催やリーフレットの作成・配布を行う。	
実施状況 今後の課題		ワーク・ライフ・バランスの認知度を高めるため、講演会におけるリーフレットの配布に加え、リーフレットの作成に協力した大学生による発表会も併せて開催し、よりわかりやすい周知を行った。	
活動指標		指標	みなづきフォーラム参加人数
		（現状値）	312　人
		（目標値）	800　人
		（実績値）	782　人
達成度		A	98　％
今後の取組予定		内容を（一部）見直して、取り組む	

Ｎｏ．	15	基本施策	ワーク・ライフ・バランスの推進
事業名		男女共同参画推進企業紹介事例集の作成・配布	
担当課		人権・男女共同参画推進課	
事業内容		女性が働きやすい職場環境を整備している企業等を紹介した事例集を作成し、市民や市内企業に対し配布することで、ワーク・ライフ・バランスの推進を啓発する。	
実施状況 今後の課題		事例集を作成し、取材に応じてくれた企業を中心とした市内企業に配布を行い、啓発を行った。 また、市民向け講座等においても、積極的に配布し、より周知を図った。	
活動指標		指標	事例集配布冊数
		（現状値）	200　冊
		（目標値）	2,000　冊
		（実績値）	2,000　冊
達成度		A	100　％
今後の取組予定		内容を（一部）見直して、取り組む	

Ｎｏ．	16	基本施策	ワーク・ライフ・バランスの推進
事業名	新規起業者応援事業		
担当課	水産商工課		
事業内容	市内で新規に起業する人を応援するため、店舗などの改修費用や利子補給をはじめ、創業塾の開催や開業手続きのサポートなどを行う。		
実施状況 今後の課題	新規起業者に対する各種支援を実施した。 創業塾（年２回）開催：77人参加 創業相談：95件、創業者数：50件 リフォーム補助：19件 創業資金融資件数：38件、利子補給 23件		
活動指標	指標	新規起業者数（女性）	
	（現状値）	9	人
	（目標値）	12	人
	（実績値）	22	人
達成度	AA	183	%
今後の取組予定	今後も継続して取り組む		

Ｎｏ．	17	基本施策	ワーク・ライフ・バランスの推進
事業名	子育て女性の出張就業相談		
担当課	人権・男女共同参画推進課		
事業内容	福岡労働支援事務所（子育て女性就業支援センター）と連携し、男女共同参画センターで子育て中の女性の就業を支援する。		
実施状況 今後の課題	毎月相談会を開催しているが、平成28年度の参加者は４人と伸び悩んだ。 広報等の周知を含め、より市民に伝わりやすいＰＲを検討する必要がある。		
活動指標	指標	新規就業女性数	
	（現状値）	2	人
	（目標値）	3	人
	（実績値）	2	人
達成度	C	67	%
今後の取組予定	内容を（一部）見直して、取り組む		

Ｎｏ．	18	基本施策	ワーク・ライフ・バランスの推進
事業名		女性のチャレンジ応援事業	
担当課		人権・男女共同参画推進課	
事業内容		資格取得のための試験対策講座を行い、資格の取得を促進することで、個々の技能を高め、再就職や就業継続への支援を行う。	
実施状況 今後の課題		食生活アドバイザーとビジネスマナーの２種類の資格取得を柱とし、その他にも就業に役立つ知識等の講座を組み合わせて、計16回開催し、延べ139人が参加した。	
活動指標		指標	講座受講者数
		（現状値）	14　人
		（目標値）	17　人
		（実績値）	11　人
達成度		C	65　%
今後の取組予定		内容を（一部）見直して、取り組む	

【基本目標】男女共同参画を推進するまちづくり

【基本施策】子育て及び介護支援の充実

Ｎｏ.	19	基本施策	子育て及び介護支援の充実
事業名	病児・病後児保育事業		
担当課	子ども課		
事業内容	現在行っている病後児保育事業に加え、病児保育事業を実施し、子育て環境の向上と保護者の就労支援を図る。また病児保育事業実施に伴い、新しいパンフレットを作成する。		
実施状況 今後の課題	利用者の増加に対応するため、個室を２部屋から３部屋へと増設し、感染症予防のための改修工事なども実施した。 今後も引き続き、環境を整備することで、利用者数の増加に努めていく。		
活動指標	指標	利用者数	
	（現状値）	475	人
	（目標値）	560	人
	（実績値）	615	人
達成度	A	110	%
今後の取組予定	今後も継続して取り組む		

Ｎｏ.	20	基本施策	子育て及び介護支援の充実
事業名	介護人材確保事業		
担当課	介護・高齢者支援課		
事業内容	在宅でも介護ができるという意識づけを行うため、家庭介護者向け研修会を実施する。		
実施状況 今後の課題	当初は、介護者の就業等を考慮し、夜間に研修会を開催していたが、受講者の希望に応じ、昼間の研修会も開催することで、受講者数の増加につながった。		
活動指標	指標	研修受講者数	
	（現状値）	0	人
	（目標値）	60	人
	（実績値）	64	人
達成度	A	107	%
今後の取組予定	今後も継続して取り組む		

【基本目標】人権を尊重し、安全・安心に暮らせるまちづくり

【基本施策】配偶者等からの暴力の未然防止と被害者支援

Ｎｏ.	21	基本施策	配偶者等からの暴力の未然防止と被害者支援
事業名	DV防止街頭啓発		
担当課	人権・男女共同参画推進課		
事業内容	DV防止に関する理解を深めるため、「女性に対する暴力をなくす運動」を内閣府が主唱する11月に、人が多く集まる場所で啓発グッズ等を配布し、周知を行う。		
実施状況 今後の課題	11月１日に、人が多く集まる場所で街頭啓発を実施。 筑前前原駅：600個、波多江駅：300個 筑前深江駅：100個、志摩イオン：200個		
活動指標	指標	啓発グッズ等配布数	
	（現状値）	900	個
	（目標値）	1,000	個
	（実績値）	1,200	個
達成度	AA	120	％
今後の取組予定	今後も継続して取り組む		

Ｎｏ.	22	基本施策	配偶者等からの暴力の未然防止と被害者支援
事業名	啓発講座や出前講座の実施		
担当課	人権・男女共同参画推進課		
事業内容	DVに対する正しい理解の普及啓発を推進するため、若年世代を含む市民に対し、啓発講座や出前講座を実施し、暴力の未然防止や早期発見につなげる。		
実施状況 今後の課題	市内の中学校や高校の他、教職員や市民を対象とした出前講座を年間６回開催し、延べ978人の参加者に対し、啓発を行った。		
活動指標	指標	啓発講座や出前講座の実施回数	
	（現状値）	8	回
	（目標値）	8	回
	（実績値）	6	回
達成度	B	75	％
今後の取組予定	今後も継続して取り組む		

Ｎｏ.	23	基本施策	配偶者等からの暴力の未然防止と被害者支援
事業名	DV女性相談窓口の設置		
担当課	人権・男女共同参画推進課		
事業内容	夫やパートナーからのDVに対し、女性が安心して相談できるよう、専門知識を備えた相談員を配置した相談窓口を設置するとともに、相談窓口の周知を図る。		
実施状況 今後の課題	市広報等により、相談窓口を周知するとともに、庁内関係各課等と連携を図り、相談体制を構築した。		
活動指標	指標	DV女性相談件数	
	（現状値）	791	件
	（目標値）	800	件
	（実績値）	742	件
達成度	A	93	％
今後の取組予定	今後も継続して取り組む		

Ｎｏ.	24	基本施策	配偶者等からの暴力の未然防止と被害者支援
事業名	DV相談カードの配布・設置		
担当課	人権・男女共同参画推進課		
事業内容	市内の公共施設や、病院、学校などの女性用トイレにDV相談カードを設置し、相談窓口の周知を図る。		
実施状況 今後の課題	より多くの方にPRできるように、新たにカラーで印刷したDVカードを医師会と連携し、市内の病院及び公的施設に設置。		
活動指標	指標	カード配布（補充）数	
	（現状値）	6,230	枚
	（目標値）	6,350	枚
	（実績値）	7,355	枚
達成度	AA	116	％
今後の取組予定	今後も継続して取り組む		

Ｎｏ.	25	基本施策	配偶者等からの暴力の未然防止と被害者支援
事業名	関係課との連携相談対応		
担当課	人権・男女共同参画推進課		
事業内容	DV被害者の状況や、一人ひとりの状態に応じた支援を行うため、庁内関係各課と連携し、情報共有や相談体制の構築を図る。		
実施状況 今後の課題	普段から情報共有を図ることを意識し、相談者一人一人の状態に応じた支援体制の構築に努めている。 担当者が異動しても、同じような支援体制を継続できるように、研修等を行う必要がある。		
活動指標	指標	連携相談対応件数	
	（現状値）	318	件
	（目標値）	333	件
	（実績値）	504	件
達成度	AA	151	％
今後の取組予定	今後も継続して取り組む		

Ｎｏ.	26	基本施策	配偶者等からの暴力の未然防止と被害者支援
事業名	福岡県との連携会議		
担当課	人権・男女共同参画推進課		
事業内容	福岡県をはじめ、警察などの関係機関との会議を設け、情報共有やケース対応についての確認を行い、組織を超えた連携体制を構築することで、相談体制の充実を図る。		
実施状況 今後の課題	福岡県や糸島警察署等と、日頃から情報共有に努め、必要に応じケース担当者会議を開催し、連携を図っている。		
活動指標	指標	会議開催数	
	（現状値）	1	回
	（目標値）	1	回
	（実績値）	1	回
達成度	A	100	％
今後の取組予定	今後も継続して取り組む		

【基本目標】人権を尊重し、安全・安心に暮らせるまちづくり

【基本施策】誰もが安心して暮らせる支援施策の充実

Ｎｏ．	27	基本施策	誰もが安心して暮らせる支援施策の充実
事業名	生活困窮者自立支援事業		
担当課	福祉支援課		
事業内容	生活困窮者自立支援法に基づく事業のうち、任意事業である就労準備支援事業を実施することで、一般就労に従事する準備を計画的かつ一貫して支援し、生活困窮者の自立を促進する。		
実施状況 今後の課題	平成29年４月１日より事業を開始。開始時点の利用予定者は１名、事業利用に向けて調整中の者は11名である。 今後も、引き続き相談者の特性に配慮しながら、就労支援を実施していく必要がある。		
活動指標	指標	就労準備支援事業 （任意事業）の実施数	
	（現状値）	― 事業	
	（目標値）	1 事業	
	（実績値）	1 事業	
達成度	A	100 ％	
今後の取組予定	今後も継続して取り組む		

Ｎｏ．	28	基本施策	誰もが安心して暮らせる支援施策の充実
事業名	選挙システムの導入		
担当課	総務課		
事業内容	従来、選挙を実施する際に、男性用と女性用とに区別した投票券を郵送していたが、性的少数者の方にも配慮し、性別による区別を行わない選挙システムを導入し、投票所の受付も男女を分けず統一する。		
実施状況 今後の課題	男女別でない入場券の導入については、平成26年12月より実施していたが、平成28年７月に新たな選挙システムを導入することにより、男女を区別しない投票所運営が可能となった。		
活動指標	指標	新選挙システムの導入、男女の区分のない投票所の受付	
	（現状値）	―	
	（目標値）	システム導入	
	（実績値）	システム導入	
達成度	A	100 ％	
今後の取組予定	今後も継続して取り組む		

Ｎｏ．	29	基本施策	誰もが安心して暮らせる支援施策の充実
事業名		ハラスメント相談員及び相談窓口の設置	
担当課		総務課	
事業内容		ハラスメントに関する知識のある職員から相談員を選任した相談窓口を設置し、職場環境の整備を推進する。	
実施状況 今後の課題		相談員に対する説明会及び研修会を実施し、相談体制の充実を図った。	
活動指標		指標	ハラスメント相談員に対する研修実施
		（現状値）	1　回
		（目標値）	1　回
		（実績値）	1　回
達成度		A	100　％
今後の取組予定		今後も継続して取り組む	

【基本目標】人権を尊重し、安全・安心に暮らせるまちづくり

【基本施策】生涯を通じた健康の支援

Ｎo.	30	基本施策	生涯を通じた健康の支援
事業名	栄養講座の開催		
担当課	健康づくり課		
事業内容	健康管理・保持増進のため、栄養士等による講話や、「栄養講座」を開催し、生活習慣病予防のための食習慣に関する正しい知識の啓発を行う。		
実施状況 今後の課題	いとしま健康大学の一環として、３会場で各11回ずつ開催し、ほぼ目標どおりの参加者を集めた。 しかしながら、会場によっては定員に満たない回があるなど、バラツキがあったため、更なる周知を図る必要がある。		
活動指標	指標	講座参加者実数	
	（現状値）	36	人
	（目標値）	45	人
	（実績値）	43	人
達成度	A	96	％
今後の取組予定	今後も継続して取り組む		

Ｎo.	31	基本施策	生涯を通じた健康の支援
事業名	女性特有のがん予防対策		
担当課	健康づくり課		
事業内容	女性特有のがん予防対策として、子宮がん、乳がん検診の推進を図るために、女性に対する健診体制の拡充（レディースデイの設定や就学前健診との同時実施、個別検診の導入等）や未受診者への受診勧奨を行う。		
実施状況 今後の課題	総合健診におけるレディースデイや、就学時健診と女性がん検診同時実施、子宮頸がん検診個別検診事業の新規導入などにより、受診者数は約20％増加しているが、受診率の算定方法について、国と運用が異なるため、検討が必要。		
活動指標	指標	受診率（対象は40～69歳）	
	（現状値）	子宮がん　29.30 乳がん　30.70	％
	（目標値）	子宮がん　35.00 乳がん　35.00	％
	（実績値）	子宮がん　27.17 乳がん　29.63	％
達成度	B	81	％
今後の取組予定	今後も継続して取り組む		

Ｎｏ.	32	基本施策	生涯を通じた健康の支援
事業名	ママ・パパ教室		
担当課	子ども課・健康づくり課		
事業内容	妊婦とその家族を対象に、生まれてすぐからの子育てについて必要な知識等を学ぶ勉強会を、子育て支援センターと合同で開催する。		
実施状況 今後の課題	年に４回開催しているが、毎回６～７組の参加にとどまっている。 より多くの参加を促すため、周知方法の検討が必要。		
活動指標	指標	教室参加者数	
	（現状値）	55	人
	（目標値）	80	人
	（実績値）	54	人
達成度	C	68	％
今後の取組予定	今後も継続して取り組む		

Ｎｏ.	33	基本施策	生涯を通じた健康の支援
事業名	思春期保健事業		
担当課	健康づくり課		
事業内容	保健師や助産師を講師とした性教育を学ぶ思春期保健事業を中学校等で開催し、正しい知識について啓発を行う。		
実施状況 今後の課題	市内中学校６校のうち、５校で事業を実施している。 事業の趣旨や目的を理解していただき、市内全中学校での実施を目指す。		
活動指標	指標	参加人数	
	（現状値）	456	人
	（目標値）	500	人
	（実績値）	684	人
達成度	AA	137	％
今後の取組予定	今後も継続して取り組む		